

平成24年度 第1回十和田市行政改革推進懇談会 会議録
(第2部事務事業評価の件について)

日 時 平成24年10月29日(月) 14:50~15:45
場 所 十和田市役所 新館5階 第1会議室
出席委員 伊藤伸彦委員(会長)、小林博子委員(副会長)、石川正憲委員、工藤行雄委員
今泉勝博委員、升澤博也委員、國分隆子委員、立崎房子委員、三國節夫委員
立崎享一委員

事務局 (企画財政部) 北館部長、伊藤理事
(企画調整課) 横道課長、福島課長補佐、山本課長補佐、沢井主任主査、
中野渡主査、太田主査
(総務課) 沖澤課長補佐

1. 議 題

- ・事務事業評価の概要と進め方

2. 会議資料

- (1) 資料1 平成23年度十和田市事務事業評価外部評価について(報告)
平成23年度十和田市事務事業評価外部評価報告書
- (2) 資料2 平成23年度外部評価を踏まえた対応方針一覧
- (3) 資料3 事業仕分けと行政評価の比較・外部評価について
- (4) 資料4 平成24年度事務事業評価 対象事業一覧表
- (5) 別紙1 平成24年度外部評価対象候補調査シート
- (6) 別冊 第1次総合計画【概要版】
第2期実施計画資料

3. 議 事

- (1) 事務事業評価の概要と進め方

事務事業評価の概要と進め方について、各資料を用い、それぞれ説明を行った。

- ・資料1 事務事業表評価の概要・外部検討委員の役割・評価対象
評価方法・評価結果・横断的課題・付帯事項についての説明
- ・資料2 外部評価を踏まえた市の対応方針説明
- ・資料3 事業仕分けと行政評価の違いの説明
今年度3件のうち1件を委員が選ぶことの説明
- ・資料4 対象事業の説明・一覧表の見方の説明
- ・別紙1 候補事業を1つ以上選び、調査シートにより事務局に提出依頼及び最

最終的に1件に集約することの確認

- ・別冊 事務事業評価対象事業と市総合計画の関係性を説明

(2) 質疑

- ・候補事業の提出は3つでなく、1つでもいいか。
→1つでもかまわない。
- ・10ページ「中心市街地活性化の事業の中のアーツトワダの事業」と、11ページの「アーツトワダの推進」とあるが、重複している理由は何か。
→中心市街地の活性化は、個別の事業で活性化するわけではなく、パッケージになっている。全体と部分の関係ということで重複している。
- ・各委員が事業の状況など聞きたい、確認したい場合の対応は。
→事業についてご不明な点や概要を確認したい場合は、担当までご遠慮なくお問い合わせいただきたい。なお、評価対象事業については、追加資料により、事業の詳細を説明する予定である。
- ・予算規模がわかるものはあるか。
→内部評価において、予算規模、活動実績、担当課としての考え方、評価結果等をまとめてあり、今後公開の予定です。また、対象事業が決定した際は、予算も含めた事業説明を予定しています。
- ・事業について、評価結果が出ているのではないか。
→一次評価を自分たちで実施している。ただ、内部評価だけでは、透明性が欠けるため、第三者からご意見をいただく外部評価を行うもの。外部評価にかけた事業は、2段階で評価を行い、対応方針を決定する。
- ・内部評価と外部評価を兼ねるということか。
→内部評価はすべて行っており、この会議において3事業を対象に外部評価を行う。第1段階は、内部評価で全部評価する。次に外部評価を行い、委員からも意見を聞く2段階方式ということ。
- ・今後の進め方についてどのような時期になるか。
→候補事業については、11月5日を目途に提出をお願いしたい。整理ののち、2回目を開催したい。日程が決まり次第連絡する。3回目は12月頃の開催になると考えている。お忙しい中、ご協力のほどよろしくをお願いしたい。

以上